

会員生協専務理事ならびに学生委員長のみなさま



第36回全国共済セミナー 事前学習資料のご案内

全国大学生協共済生活協同組合連合会
第36回全国共済セミナー 実行委員会

第36回全国共済セミナーでは、全国の大学生協どうしの活動交流と共済連活動方針達成のきっかけとなる、発展的な学び合いを計画しています。基礎的な大学生協共済に関する制度・活動に関する知識・理解があるほど、より全国共済セミナーにおける学びも有意義になります。第36回全国共済セミナーに参加予定の方は、本資料を利用または参考に、必ず事前学習をお願いいたします。また、全国共済セミナーへの参加を予定していない場合でも、基礎的な学習としてご活用ください。

対象・学習形態・あわせて準備する資料について

1) 対象

第36回全国共済セミナーに参加予定の方(学生委員/組織部員/アドバイザー/専務理事/職員)

2) 学習形態

◇ 個人学習の場合

→事前学習資料と「あわせて準備する資料(※下記参照)」をもとに学習してください。

◇ 自生協またはブロックで学習会を実施し参加する場合

→事前学習資料を利用または参考に、内容を作成し学習してください。

※大学や組合員向けの資料には使用しないでください。

※自生協またはブロックの学習会に参加した場合も、事前学習資料をもとに個人で復習してください。

※専務理事の方は、第36回共済セミナーに参加予定の方が事前学習をしたかどうかを必ず確認してください(セミナーの事前記入用紙に専務理事の確認欄を設けます)。

3) あわせて準備する資料

◇ 「大学生協 REPORT2018」

→ 大学生協連ホームページ <http://www.univcoop.or.jp/coop/report/index.html>

→ 冊子のご注文は連合会広報へお願いします(有料)

◇ 「学生総合共済 ANNUAL REPORT2017」

→ 共済連ホームページ <http://kyosai.univcoop.or.jp/group/annual.html>

→ 冊子のご注文は 共済担当者サポートページ > 帳票・ツール注文

» 宣伝・広報物(有料)

◇ 「募集パンフレット 2018年度版」

◇ 自生協の給付実態がわかる資料(たすけあいアンケートなど)

または、給付事例&たすけあいアンケート集(1~4号)

→ 共済担当者サポートページ

推進活動 > 給付事例&たすけあいアンケート

◇ 新共済制度パンフレット(「共済の制度改定について!」で使用)



図：たすけあいアンケート集

学習方法の提案

1) タイムテーブル(本編 60 分 + α)

本編のみの学習であれば 60 分を目安に行っていただけます。

加えて資料を読んで理解を深めることをお勧めします◎

内容	目安時間	到達点
導入	2 分	
1. 大学生協の事業	3 分	✓ 共済事業を大学生協の「学生の学びと成長をサポートするための事業/活動」のひとつとして捉えられるようになる
大学生協 REPORT を読んでみる	α	
2. 大学生活の実態	15 分	✓ 大学生活の特徴とそれに伴って起こりうるリスクを知る ✓ 自生協/大学の病気・ケガ・事故の実態を知る
・自生協の給付事例を読んでみる ・「ANNUAL REORT」や「大学生の病気・ケガ・事故」を読んでみる	α	
3. 大学生協の保障制度	15 分	✓ 学生総合共済と 2 つの保険の概要を知る ✓ 学生総合共済の成り立ちとたすけあいの輪の広がりについて知る
募集パンフを読んでみる	α	
4. 大学生協の共済活動	15 分	✓ 共済活動の 4 本柱とそれらが相互に関わりあっていることを知る ✓ 自生協でどのような共済活動 に取り組んでいるのかを知る
自生協の共済活動を振り返る	α	
Ex.) 共済の新制度について	α	✓ 共済の新制度がどのような想いで、新しくなるのかを知る
5. 勉学援助制度	4 分	✓ 勉学援助制度について知る
まとめ・お知らせ	2 分	
☆感じたこと考えたことの整理	4 分	✓ 共済や共済活動について自分の考えを持つ

2) 自生協やブロックで学習会をつくる方へ

- ・上記タイムテーブルの「到達点」を到達できるようにアレンジしてください。
- ・本資料はコンプライアンスチェックを行っていますが、アレンジまたは独自作成をする場合は十分に注意してください。



学習を終えたら是非
共済推進委員の資格を
取得してください！